



平成 30 年 10 月 5 日

東北大学加齢医学研究所

東北大学加齢医学研究所長 川島隆太教授監修 東北大学・コープ東北 共同開発 アプリ『かんたん脳トレ』完成

東北大学加齢医学研究所長川島隆太教授は、コープ東北との学術指導において、アプリ『かんたん脳トレ』を開発、10月9日より生協のかんたんタブレット(※)利用者にリリースします。このアプリは、コープ東北として高齢化している組合員の「脳の健康」に貢献することを目的としています。

今回のアプリの特徴は年代別に利用データを集約し、脳年齢を測定するしくみを入れたことや、脳トレを行うことで「点数」を獲得し、継続すればボーナスポイントが付き、1,000点たまる毎に生協店舗で利用できる100円引き券をお渡しすることで、アプリ継続使用のモチベーションを高めることなどです。また、100円引き券を使うために実店舗での買い物に誘導することで、生活の中での運動機会を提供することも脳の健康には大切な側面として狙っています。

認知速度が上がると、様々な心の働き(認知機能)が良くなることが心理学でわかっています。そして、そのトレーニングは、何歳で始めても早すぎたり、遅すぎたりすることはありません。今回開発したアプリでは、自宅で楽しく遊びながら認知速度を鍛えていただけます。

※生協の簡単タブレットは、コープ東北子会社の(株)コープコミュニケーションズより2015年から供給を行ってきたものです。生協の共同購入や個人宅配の注文や変更などが簡単にできる他、料理のレシピを調べたり、外出の際の地図利用や、写真が撮れるスナップカメラなどの機能が搭載されています。サービス提供開始以降東北6県の生協組合員約4,000人が利用している実績があります。

【問い合わせ先】

東北大学加齢医学研究所

担当 橋本、小林

電話：022-717-7988

E-mail：fbi@grp.tohoku.ac.jp